

見積もりキャンペーン実施のご案内

キャンペーン
期間

2015年4月~2015年5月31日

キャンペーン内容

上記期間中に「じちろうマイカー共済」の見積もりを依頼された組合員に粗品をプレゼントします。



所属の組合を通じて、
全労済自治労共済本部北海道支部

FAX 011-747-1876 までお送りください。

職域掛金&団体割引適用の

じちろうマイカー共済

自動車総合補償共済



Case 1 「車どうしの事故で
契約車両が壊れた」

→ 車対車の事故による
修理代を補償!



Case 2 「ハンドル操作を誤って
電柱に衝突した」

→ 単独事故による
修理代を補償!



Case 3 「スーパーでの買い物中に
駐車場で契約車両を盗まれた」

→ 車両共済金額分
を全額補償!

あなたの愛車を守るなら じちろうマイカー共済 車両損害補償!

人に対する補償の

『基本補償(標準型)』

とあわせて、

大切な愛車をがっちり守る

『車両損害補償』(一般補償+

付随諸費用補償特約)の付帯を

おすすめします!

一般補償なら
さまざまな損害に
対応できるから
心強い!

Case 4 「いたずらで契約車両を
キズつけられた」



→ 落書き・いたずら
などによる修理代を
補償!

Case 5 「運転中、前方からの飛び石で
フロントガラスが割れた」



→ 石の飛来による
修理代を補償!

新しく組合員になられる方へ(出資金について)

全労済(全国労働者共済生活協同組合連合会)と自治労共済生協(全日本自治体労働者共済生活協同組合)は、消費生活協同組合法にもつき非営利で共済事業を営む生活協同組合連合会と同連合会に統合参加する生活協同組合です。生活協同組合は組合員の参加により運営されています。新しく組合員になられる方は出資金100円をお支払いいただき自治労共済生協の組合員となっていたることにより、各都道府県支部の取り扱いにあわせて、全労済と自治労共済生協の各種共済を利用することができます。

全労済は、将来の支払いに備えて、厚生労働省令に定められている共済契約準備金をこえる十分な積み立てを行っています。また、資産運用のリスクを適切に管理し、健全な資産運用を行っています。全労済は、これからも引き続き健全な経営に努めていくとともに、情報開示を積極的に行っていきます。また、個人情報保護法をはじめ関連する法令等を遵守し、お預かりした組合員の皆さまの情報について厳重な管理体制のもとに正確性・機密性・安全性の確保に努めています(※詳しくは各都道府県支部にお問い合わせください)。

保障のことなら



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただく組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済本部 北海道支部

全日本自治体労働者共済生活協同組合北海道支部

2015年3月作成

車両損害補償付帯キャンペーン見積依頼書

効力開始日 20 年 月 日

申込書の提出が指定された効力開始日以降の場合、効力開始日は全労済にて申込書を受け付けた日の翌日となります。

(注) 車両損害補償は四輪自動車を選択いただけます。

※お見積りにはお車の情報が必要となります。

1. ご契約者(組合員)情報						
県コード	組合コード	支部コード	職員コード		生協組合員番号	契約番号
おなまえ	カナ 漢字				生年 月日	ご連絡先電話番号
現住所	カナ 〒				平成 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 西暦 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 自宅 - - <input type="checkbox"/> 職場 - - <input type="checkbox"/> 携帯 - -
現在の ご契約車両	ナンバー表示	分類	かな	車両登録番号		車名 例: ヴィッツ

2. 車両損害補償の変更			
補償タイプ	<input type="checkbox"/> 一般補償	<input type="checkbox"/> エコノミー ワイド	<input type="checkbox"/> エコノミー
自己負担額	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 5万円	<input type="checkbox"/> 10万円
付随諸費用補償	<input type="checkbox"/> 補償タイプの範囲で補償		<input type="checkbox"/> 付帯しない
補償額限定一般補償	<input type="checkbox"/> 付帯する		<input type="checkbox"/> 付帯しない
地震噴火津波に関する 車両全損時一時金特約	<input type="checkbox"/> 付帯する		<input type="checkbox"/> 付帯しない

車両損害補償の掛金を抑えたい場合
自己負担額を設定しましょう!

例えば、
免責なしから→自己負担額 5万円にすると

約25%安くなる

さらに自己負担額 10万円にすると

約50%安くなる

◆選べる3つの補償タイプ

車両損害補償は、責任(過失)割合に応じて自己負担となるお車の損害額に対し、車両共済金額を上限に、その損害額をカバーする補償です。さまざまな損害に備える「一般補償」、単独事故以外に幅広く備える「エコノミーワイド」、車対車限定の「エコノミー」の3つの補償タイプから選択が可能です。

補償タイプ	一般補償	エコノミー ワイド 危険限定 車両損害補償特約	エコノミー 自動車相互間 衝突損害補償特約
お車の補償			
他車との衝突	◎	◎	◎
火災・爆発・自然災害	◎	◎	×
盗難	◎	◎	×
落書き、いたずら などによる破損	◎	◎	×
飛来中・落下中の 他物との衝突	◎	◎	×
車以外の他物との衝突	◎	×	×

※エコノミー・エコノミーワイドは不明な他車との衝突(あて逃げ)は対象外です。

POINT 最大メリット「先行支払い」

● 車両損害補償の最大のメリット「先行支払い」とは…
相手方が無保険/無共済で十分な賠償が受けられない場合や、過失割合が決まらず示談が進まない状況でも、ご契約車両の損害額全額(相手方の過失も含め)を、相手方からの賠償に先行してお支払いします。

お支払い後は、相手方に対する損害賠償請求権が、ご契約者様から全労済に移転され、早々に事故の煩わしさから解放されます。

車両損害補償は、お車の年式に関係なくオススメ!

※このチラシはじちろうマイカー共済の概要を説明したものです。ご契約にあたっては「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずお読みください。